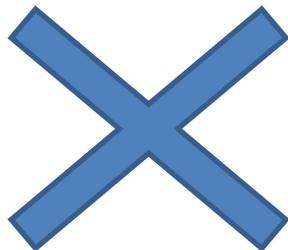


こた 答え：



がんは、^{はや}早い^{だんかい}段階^{なに}では何も^{しょうじょう}症状^がでないことがほとんどです。

「^{けんしん}がん検診^{なに}」は何も^{しょうじょう}症状^がない、^{けんこう}健康^な人^{ひと}が受けることで、
^{そうきはっけん}早期発見^{そうきちりょう}、早期治療^{につな}がりつな^がります。

^{いみずし}射水市^{けんしん}のがん検診^{くに すいしやう} (国が推 奨するもの)

^{しゅるい} 種類	^{けんしんこうもく} 検診項目	^{たいしやうしゃ} 対象者	^{じゅしんかんかく} 受診間隔
^{けっかく はい けんしん} 結核・肺がん検診	^{きやうぶ せんけんさ} 胸部エックス線検査 ^{かくたんけんさ} 喀痰検査	^{はい さいいじやう} 肺：40歳以上 ^{けっかく さいいじやう} 結核：65歳以上	^{ねん かい} 1年に1回
^{だいぢやう けんしん} 大腸がん検診	^{べんせんけつけんさ} 便潜血検査	^{さいいじやう} 40歳以上	^{ねん かい} 1年に1回
^{い けんしん} 胃がん検診	^{いぶ せんけんさ} ※胃部エックス線検査(バリウム) ^{い ないしきやうけんさ} または胃内視鏡検査	^{さいいじやう} 40歳以上 ^{いぶ せんけんさ} ※胃部エックス線検査であれば ^{まいとしりやうかのう} 毎年利用可能	^{ねん かい} 2年に1回
^{にゅう けんしん} 乳がん検診	^{けんさ} マンモグラフィ検査	^{さいいじやう} 30歳以上	^{ねん かい} 2年に1回
^{しきやう けんしん} 子宮がん検診	^{さいぼうしんけんさ} 細胞診検査	^{けいぶ さいいじやう} 頸部：20歳以上 ^{けいたいぶ さいいじやう} 頸体部：30歳以上	^{ねん かい} 2年に1回

